

水まもりトイレ



撮影 Vincent Hecht

外観

「水まもりトイレ」は、半世紀にわたり日本の下水道インフラを支えてきた管清工業株式会社が、研究開発や研修、小中学生の体験学習を行う「厚木の杜環境リサーチセンター」の広場に設置された、屋外トイレである。



撮影 Vincent Hecht

外観

「厚木の森(杜)」にある、水環境を守る場所」という思いを込めている、丸い水庭に浮かぶ円形の水まもりトイレは、夏には子どもたちの遊び場にもなり、広場とともに地域住民に開放されたふれあいの場となっている。



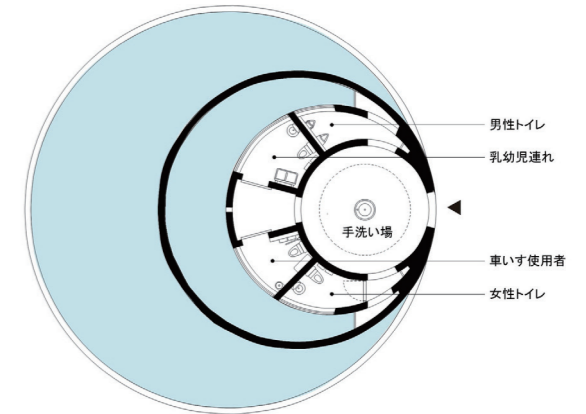
撮影 Vincent Hecht

外観(空撮)

上部から見ると、下水道「管」を彷彿とさせる管清工業株式会社のロゴマークをモチーフとした外観。水盤に浮かぶ3つの「管」状空間の重なりの中に、遊び場にもなる水庭、トイレ、手洗い場が配される。

図面

車いす使用者対応のトイレやベビーシートがある乳幼児連れトイレ、幼児用小便器がある男性トイレ、落ち着いた女性トイレの個室が設けられ、だれでも選択して利用することができる。



撮影 Vincent Hecht

手洗い場

手洗いなどの目的で気軽に利用できる手洗い場を屋外に設置。下水道管であるヒューム管を用い、訪れた人が普段は目にする事の少ない下水道インフラについて考えを巡らせるきっかけとなることを期待している。



撮影 Vincent Hecht

トイレ入口

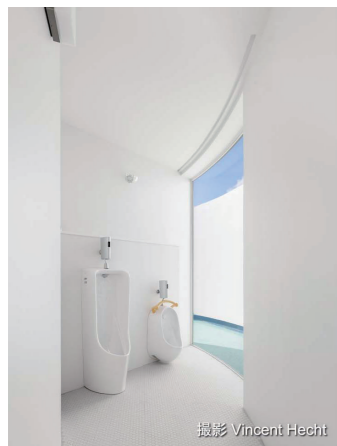
男性・女性トイレ以外に、車いす使用者や乳幼児連れに配慮して、広さを確保した2つの個室を配置。白基調とした明るい空間は、空間を彩る光や影、水や空など自然の要素を際立たせている。



撮影 Vincent Hecht

トイレサイン

排水管であるポリ塩化ビニル管を用いた立体ビクトサインを製作。空間はもとより什器など細部に至るまで「管」のイメージを重ね合わせている。



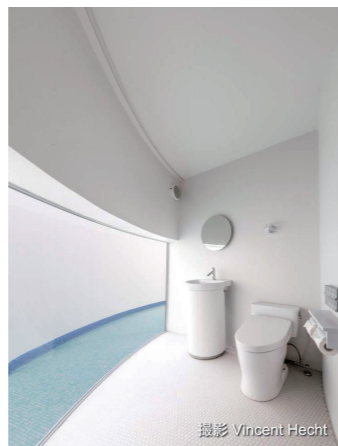
撮影 Vincent Hecht

男性トイレ

壁掛小便器と幼児用小便器を横並びに配置した男性トイレは、ドアレスで入室可能としつつ、前室である手洗い場からは視線が届かないようレイアウトされている。



撮影 Vincent Hecht



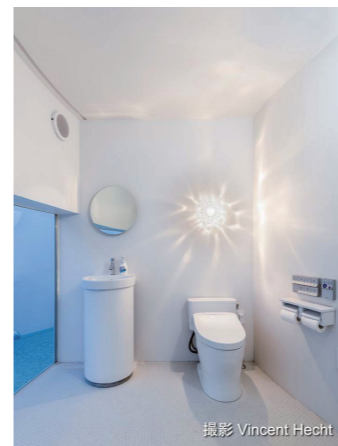
撮影 Vincent Hecht

女性トイレ

洗面器を備えた個室完結型の女性トイレには、井戸水でも対応可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式と「きれい除菌水」機能を搭載したウォシュレットアプリコットPを採用している。



撮影 Vincent Hecht



撮影 Vincent Hecht

乳幼児連れトイレ

乳幼児連れに配慮し、ベビーシートを設置した乳幼児連れトイレ。ドアは引き戸とし、ベビーカーのまま入室できる広さを備えている。また、女性トイレ同様に洗面器下には、下水道管であるヒューム管を用いている。



撮影 Vincent Hecht

水まわりの特長

建物の特徴

「水まもりトイレ」は、半世紀にわたり日本の下水道インフラを支えてきた管清工業株式会社が、研究開発、研修、体験学習などを行う「厚木の杜環境リサーチセンター」に設けた屋外トイレ。「厚木の森(杜)」にある、水環境を守る場所」の思いが由来となって名付けられた。施設の入口にあたるエリアの広場中央に設置され、訪れた人を迎える施設の顔となっている。同センターは、災害時の避難場所・支援ベースキャンプになることも想定。施設内で活用されている井戸水は、貯水槽に貯められ災害時に使用できるとともに、広場を横切る排水管には複数のマンホールトイレを設置することができるように計画されている。広場とともに地域に開放され、自然と親しみながら安心をもたらす、ふれあいの場となっている。

トイレの特長

水盤に浮かぶ3つの「管」状空間の重なりの中に、遊び場にもなる水庭、トイレ、手洗い場が配され、各個室からは水面を眺めることができる。また、空間を白基調とすることで、汚れに気づきやすく、ていねいなメンテナンスで清潔さを保つとともに、空間を彩る光や影、水や空、周囲の緑など自然の要素を際立たせている。内部には、車いす使用者対応のトイレやベビーシートがある乳幼児連れトイレ、幼児用小便器もある男性トイレ、落ち着いた女性トイレを設置。下水道管であるヒューム管などを空間素材に採用。「管」のイメージを重ね合わせ、自然と向き合ったこのトイレを通し、水環境について考えるきっかけとなることを願うとともに、地球環境に向き合う企業姿勢を体現する施設となっている。

建築概要

名称	水まもりトイレ
所在地	神奈川県厚木市森の里若宮5-1 (厚木の杜環境リサーチセンター内)
施主	管清工業株式会社
設計	T2P Architects Office
施工	建築 株式会社小島組 設備 C.H.C.システム株式会社
竣工年月	2022年11月
敷地面積	652.41㎡
建築面積	24.84㎡
延床面積	24.84㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上1階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498BC
ウォシュレット アプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5830AUS
棚付二連紙巻器:YH650/床置小便器:UFH507CR
洗面器:LS704C/立水栓:TLS01101J/幼児用小便器:U310GY